

判例の動き——行政法

野呂 充 page 1

- ① 医薬品ネット販売の権利確認等請求事件 筑紫圭一 page 3
(最判平成25・1・11)
- ② 行政文書一部非開示決定に対する
異議申立ての棄却決定後の公益開示の適法性 鶴澤 剛 page 4
(横浜地判平成25・3・6)
- ③ 水俣病認定申請棄却処分取消訴訟における
審理および判断の方法 深澤龍一郎 page 5
(①最判平成25・4・16/②最判平成25・4・16)
- ④ 環境影響評価手続における住民意見陳述機会の法的性質 山田健吾 page 6
(那覇地判平成25・2・20)
- ⑤ 収用委員会の裁決について審査請求がされたときにおける
収用委員会の裁決の取消訴訟の出訴期間 大橋真由美 page 7
(最判平成24・11・20)
- ⑥ 不動産の共有持分の差押処分と
滞納者以外の共有者の原告適格 仲野武志 page 8
(最判平成25・7・12)
- ⑦ 鉄道運賃変更認可処分無効確認等を求める
鉄道利用者の法律上の利益 友岡史仁 page 9
(東京地判平成25・3・26)
- ⑧ 衆議院選挙に関する助言と承認等の仮の差止め及び
法案提出の仮の義務付けの申立ての適法性 北見宏介 page 10
(最決平成24・11・30)
- ⑨ 耐震偽装が行われていた建築計画にかかる
建築確認の国賠法上の違法性 神橋一彦 page 11
(最判平成25・3・26)
- ⑩ 東京建設アスベスト訴訟 下山憲治 page 12
(東京地判平成24・12・5)

- ① 準共有関係にある株式による議決権行使が
不適法とされた事例 玉井利幸 page 15
(東京高判平成24・11・28)
- ② 公開買付けおよび委任状勧誘目的による
株主名簿閲覧謄写請求 小柿徳武 page 16
(東京地決平成24・12・21)
- ③ 株主総会の特別決議を欠く有利発行と会社に対する
損害賠償義務 萬澤陽子 page 17
(東京高判平成25・1・30)
- ④ 取締役会設置会社の取締役の会社に対する
会計帳簿等の閲覧謄写請求権 久保大作 page 18
(東京地判平成23・10・18)
- ⑤ MBOにおける役員等の注意義務 齊藤真紀 page 19
(東京高判平成25・4・17)
- ⑥ 濫用的会社分割と詐害行為取消権 高橋美加 page 20
(最判平成24・10・12)
- ⑦ 吐物誤嚥と傷害保険における事故の外来性の意義 山野嘉朗 page 21
(最判平成25・4・16)
- ⑧ 有価証券臨時報告書の虚偽記載等と
金商法21条の2第4項・5項による損害額減額 松井智予 page 22
(最判平成24・12・21)
- ⑨ 金融商品取引所による上場廃止処分の適法性 柿崎 環 page 23
(東京地判平成24・9・24)

- 1 将来給付の訴えにおける請求適格 上田竹志 page 26
(最判平成24・12・21)
- 2 明示一部請求における残部についての時効中断効 吉垣 実 page 27
(最判平成25・6・6)
- 3 全国消費実態調査の調査票情報を記録した
準文書の公務秘密文書該当性 安井英俊 page 28
(最決平成25・4・19)
- 4 有価証券報告書の虚偽記載による
損害額の認定と民訴法248条 内海博俊 page 29
(最判平成23・9・13)
- 5 支払停止の意義 松下祐記 page 30
(最判平成24・10・19)
- 6 会社更生法203条2項
(民事再生法177条2項と同旨)の意義 藤本利一 page 31
(最決平成25・4・26)
- 7 未登記の通行地役権が承役地の
担保不動産競売後も消滅しない場合 西川佳代 page 32
(最判平成25・2・26)
- 8 預金債権の差押申立てにおける債権の特定性 栗原伸輔 page 33
(①最決平成25・1・17/②最決平成24・7・24)
- 9 面会交流の間接強制 大濱しのぶ page 34
(最決平成25・3・28)

- ① 犯行時少年であった被告人の不起訴処分とされた
事件に対する成人後の公訴提起…………… 原田和往 page 37
(最決平成25・6・18)
- ② 刑訴法90条による保釈…………… 京 明 page 38
(最決平成24・10・26)
- ③ 刑訴法316条の17と不利益供述の強要…………… 榎本雅記 page 39
(最決平成25・3・18)
- ④ 公判調書に添付された書面の証拠としての取扱い…………… 笹倉香奈 page 40
(最決平成25・2・26)
- ⑤ 類似事実による被告人と犯人の同一性の認定…………… 古江頼隆 page 41
(最決平成25・2・20)
- ⑥ 控訴審による職権調査の範囲…………… 中島 宏 page 42
(最決平成25・3・5)
- ⑦ 共謀の事実誤認を理由とする第1審判決の破棄…………… 田淵浩二 page 43
(最決平成25・4・16)